

レッドデータブック及び生物多様性たからづか戦略の策定・改定の経緯

年度	計画等の策定	内容
平成 12 年 (2000 年)	レッドデータブックの策定	・良好な自然が将来にわたり保全できるよう、場所の特定と保全を目的に、重要な生態系（スポット）を選定し、その結果をレッドデータブックとしてまとめた。スポット数は 1 2 3 地点を選定。
平成 23 年 (2011 年)	生物多様性たからづか戦略の策定	・平成 22 年に「生物多様性条約第 10 回締結国会議（COP10）」が開催され、生物多様性の保全に関する機運が国内外で高まり、宝塚市においても、生物多様性たからづか戦略を策定。 ・スポットの再調査を実施。
平成 24 年 (2012 年)	レッドデータブックを改定	・スポットを 1 2 3 地点から 6 地点増やし、1 2 9 地点として、レッドデータブックを改定。
平成 28 年 (2016 年)	生物多様性たからづか戦略の一部を改定	・生物多様性たからづか戦略の「行動計画」部分について一部改定。
平成 30 年 (2018 年)	生物・生態系調査の実施	・12 地点のスポットの再調査を実施。
令和元年 (2019 年)	生物・生態系調査の実施	・23 地点のスポットの再調査を実施。
令和 3 年 (2021 年)	生物・生態系調査の実施	・24 地点のスポットの再調査を実施。
令和 4 年 (2022 年)	生物・生態系調査結果の分析を実施	・生物・生態系調査結果の分析を実施するため、宝塚市環境審議会の中に、分析作業部会を設置し、H 3 0、R 1、R 3 の調査結果について分析を実施。

生物・生態系調査分析作業部会は、令和 4 年度第 1 回宝塚市環境審議会において、生物・生態系調査結果を分析するために令和 5 年 1 0 月 3 1 日を終期として設置されました。

令和 4 年 7 月より、生物・生態系調査結果を分析し、延べ 4 回の分析作業部会を開催し、調査結果の分析を実施してきました。この度、分析作業部会の分析結果をまとめ、その報告を行います。

この分析結果については、今後の生物多様性たからづか戦略の改訂の資料として活用し、行動計画等への改訂に反映させ、宝塚市の生物多様性の保全へとつなげていきます。